

福祉サービス第三者評価結果公表事項

① 第三者評価機関名

特定非営利活動法人福祉総合評価機構愛媛県事務所

② 施設・事業所情報

名称:南海学園	種別:障害児者総合福祉施設	
代表者氏名:園長 宇井 みちえ	定員(利用人数): 障害者60名障害児10名	
所在地:〒783-0005 高知県南国市大桶乙2288番地		
TEL:0888-864-2221	ホームページ:http://www.kurushimakai.jp/	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 2006年(平成18年)4月1日		
経営法人・設置主体(法人名等):社会福祉法人 来島会		
職員数	常勤職員:51名	非常勤職員:17名
専門職員	看護師(准看護師含む)5名	嘱託医1名
	社会福祉士3名 精神保健福祉士1名	作業療法士1名
	介護福祉士9名 保育士22名 栄養士1名	保育士2名
施設・設備 の概要	(居室数) 70室	(設備等)鉄筋コンクリート
		建物延面積 5,575.81 m ²

③ 理念・基本方針

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1) 経営の上にも社会福祉法人の公益性の追求 2) 利用者の利益第一 3) サービスの質の確保 4) 家族や地域を含めた総合的な支援 5) 多様な社会福祉事業の実施 6) 社会福祉に係るマンパワーの養成や福祉教育推進への協力 |
|---|

④ 施設・事業所の特徴的な取組

<p>障害の特性に合わせて4つのグループに分けて日中活動を行っており、ミュージックケアの導入などプログラムも充実している。利用者のプライバシーに配慮し、全室個室で家具や寝具など利用者の好みや状況に応じた居室になっている。地域ニーズに応じて、児童発達支援センターおよびグループホームの開設、相談支援事業への協力など積極的に事業を進めている。</p>

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成28年8月31日(契約日) ~ 平成28年12月15日(評価結果確定日)
受審回数(前回の受審時期)	3回(平成25年4月15日評価確定)

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

- ・利用者の健康管理に係る支援については、5名の看護師により病状の判断、利用者カルテの整備、点滴等の処置を行っている。医療マニュアルには急変時の対応や確実な与薬を行い確認する手順が具体的に示され、必要に応じて適切にメンテナンスを行っている。
- ・本年度はアセスメントの様式を見直すことに取り組んでいる。支援の質の向上に向けて、今後定期的に見直しを行う予定である。
- ・毎月1回の保護者会、年2回のアンケート実施、モニタリング時など家族等の意見・意向の把握に努めており、寄せられた要望を改善に結びつけている。

◇改善を求められる点

- ・障害が重度なため、主体的な活動の支援やコミュニケーション支援が難しい利用者が多い。このため利用者の要望や意向を聞いてのレクリエーションや外出の活動は、どうしても限定的になりがちである。現在行っている取り組みにとどまらず、利用者の意思や思いをくみ取ることにより、利用者尊重のためにできることを探る、粘り強い取り組みの継続が期待される。
- ・毎年行っている自己評価については、より多くの職員の参画などにより、施設全体の意識を高め、さらなるサービスの質の向上につなげることが望まれる。

⑥ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

第三者評価を受けることで、毎年行っている自己評価や、本園の実施しているサービスについて、その在り方を振り返ることができ、大変意義のある内容となりました。

調査員の丁寧な評価により、課題としてあがった点については勿論、高評価いただいた点についても、今一度全体で前向きに検証し、個々を大切にしたいサービスの向上に取り組んでまいります。また、本園は障害が重度である御利用者様が多く利用されておられますが、重度であるということを言い訳とせず、真のニーズを把握するため、アセスメントを適宜見直す等、引き続き支援の内容（コミュニケーションの工夫等）の向上に努め、サービスの質を更に高めていきたいと考えております。

⑧ 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。